

2022年8月29日

東急建設株式会社 代表取締役社長 寺田 光宏 様

特定非営利活動法人 グラウンドワーク三島  
理事長 小松 幸子

### 三島駅南口東街区再開発事業について「市民との意見交換会」開催のお願い

連日、厳しい残暑が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。

さて、身近な環境改善を目指して発足した「グラウンドワーク三島（GW 三島）」は、市民・NPO・行政・企業とのパートナーシップにより、環境悪化が進行した「水の都・三島」の原風景・原自然の再生・復活に、30年間にわたり取り組んでまいりました。

その結果、ゴミが捨てられ汚れていた源兵衛川には、ホタルが飛び交い、水中花・三島梅花藻が咲き乱れる、誰もが感動する魅力的な水辺環境が蘇りました。源兵衛川は、2016年11月には「世界かんがい施設遺産」に、2018年1月には「世界水遺産」に登録され、三島の宝が世界の宝にブラッシュアップしました。夏には、昔のように、多くの子どもたちが川遊びに興ずる姿が見られ、年間720万人もの観光交流客が訪れる回遊性の高い「水の都・三島」が再生・復活しました。

この水と緑を活かした街づくりの成果・評価は、多様な利害者が寄り添い、何事も数多くの議論を蓄積していく「三島型・市民総意」の事業推進のスタイルがベースになっています。GW三島の役割は、利害者の「調整・仲介役」であり、共存共栄のウィンウィンの関係構築を実現し、行政や企業の思惑や利害だけに偏らない、中立的で専門性の高い、市民総意の中立的な計画案を提案・実現することにあります。

現在までに、民間企業のマンション建設で改変の危機が迫った旧三島測候所や三島梅花藻の里の水源地、養鱒所跡地の宅地開発など、民間企業が買収済みの土地を、当時の三島市長と議会の理解を得て、市による買戻しを実現し、マンション建設や宅地開発の撤退・中止を成し遂げて来ました。

これは、GW 三島が集めた 1 万人以上の署名活動の間接的な影響力が、市長と議会の意向を変えさせ、施策の変更・中止を導き、地域課題を解決してきたものです。

しかし、今回の三島駅南口東街区再開発事業においては、「源兵衛川親水公園化事業」や「街中がせせらぎ事業」で実施されてきた、市民との徹底的な議論と情報公開の積み重ねによる「三島型・市民総意」の事業スタイルとは大きく異なり、三島市や市街地再開発組合、事業協力者が、市民との数多くの議論や意見交換会を開催せず、詳細な事業内容の情報公開がまったく不十分なまま、一方的に、事業が進められてきています。

具体的には、事業協力者代表企業であるミサワホーム株式会社や三島市、市街地再開発組合から、多くの市民や GW 三島などの環境まちづくり団体に対して、事業内容についての段階的・詳細な説明は行われず、「情報閉鎖」「市民軽視」の対応ではないかと感じています。

現在、国内外において SDGs の重要性が叫ばれる中、的確な情報公開と地域との信頼性の構築に対して、企業や行政としての「社会的責任」を的確に果たしておらず、市民無視・軽視の身勝手な対応との評価が、市民に浸透・拡大しております。

本来、地域に開かれた土木建設住宅会社として、大切なお客様・市民が抱える、貴社に関わる多様な不安や疑問に対して、誠心誠意、対応していただくことを強く期待しております。

特に、今回の高層マンション・商業施設・駐車場などの建設に関わり、

① 今後のさらなる工事費の増加による過大な市民負担

—今後の工事費の負担増加はあるのか、その場合貴社はどのように対応するのか、工事費が増加した場合の市民に与える影響は

② 命の水である地下水への悪影響

—工事中に地下水への影響が出た場合の措置、補償などへの対応は、周辺に何百もある一般家庭用の井戸が枯渇した場合の対応は、市内を毛細血管のように流れる湧水河川(桜川・御殿川・源兵衛川等)の湧水量が減少・変化があった場合の対応は、農業用水の水源である源兵衛川や御殿川の湧水量が減少して約 230 h a の稲作生産に水不足の影響が出た場合の中郷用土地改良区への対応は、湧水量の減少による水中花・三島バイカモやホタ

ルや絶滅危惧種・ホトケドジョウ、川虫などの生き物たちの生息環境の保全に影響が出た場合の対応は、事業地区の直下にある水源地・菰池・鏡池・白滝公園湧水池・浅間神社神池・簡易水道水源地などの地下水に影響を与えた場合の対応は、湧水が減り観光客が減少した時の経済的な損害への補償は、それを受けての環境被害に与えた悪影響を踏まえた工事差し止め請求などの裁判への対応は

- ③ 伊豆半島ジオパーク三島ジオサイトの溶岩層の破壊と登録抹消の懸念  
—静岡県の問題ではあるが、もしも問題を発生させた場合、施工者としての社会的責任が問われた場合の対応は
- ④ 富士山の眺望阻害  
—施工者の責任ではないが、世界遺産的な価値がある景観美を阻害する高層建築物を収益を優先して施工しようとする企業のモラルへの対応は
- ⑤ 駅南への集客集中化による中心商店街の衰退  
—将来的に貴社の収益を優先し、地域産業との共存・繁栄を無視する貴社の社是に対する社会的責任を問う問題への対応は
- ⑥ 慢性的な交通渋滞  
—現在でも日々駅前や周辺にて慢性的な渋滞が発生している中で、工事中の交通渋滞への対応は
- ⑦ ビル風被害  
—市内にある本町タワーでは、ビル風被害が頻発し市民は心配しているが施工者としての具体的なビル風被害への対応は
- ⑧ 振動騒音粉塵被害  
—三島の溶岩はとてつもなく硬く、ジャイアントブレーカーなどによる掘削では激しい振動と騒音を発するが粉塵への対策も含めての対応は
- ⑨ 工事車両やダンプカー被害  
—慢性的渋滞箇所での工事中のダンプカーや工事車両の扱い、安全性の確保、渋滞防止、交通事故対策などへの対応は
- ⑩ 想定される南海トラフ地震等の巨大地震への耐震性の不安  
—耐震性への市民の不安は大きい、基礎の溶岩層には想定外の空隙や亀裂、ドームが存在しており、掘削時において、危険性の高い最悪の地盤状況が想定される。地盤耐力など当初設定との不整合・問題が生ずる事象が発生した場合の対応は
- ⑪ 工事中の環境被害  
—根切工事でのウエルポイントの使用や地下工事でのセメントミルク・ベントナイトなどの使用により、周辺の井戸・水源地・湧水河川などに対して、地下水の汚濁・減少・枯渇などの問題発生への対応は

など、コロナ感染症の拡大やウクライナ戦争の継続などの世界情勢の変動を踏まえても、三島への実効性の高い、具体的な経済効果やメリットについては、問題点や不安ばかりが想定され、事業者としての説明責任を十分に果たしておらず、その企業姿勢は不十分でとても認知できるものではありません。

川勝平太静岡県知事は、今までの知事定例記者会見において、何回も、今回の三島駅南口東街区再開発事業による高層マンションや商業施設の建設については「容認できず、反対である。三島市や事業者は、今後ともますます市民との十分な議論・意見交換を行い、不安や疑問を解消すべきだ。地下水や水辺環境の保全をまずは優先すべきだ」との意向を明確に表明しています。

これらの川勝知事からの反対の意向表明は、このような大規模事業を急ぐ、豊岡武士三島市長に対しての強い「抑止」「反対」のメッセージだと思います。

GW 三島は、現在までに、本再開発事業による地下水や水辺環境に与える悪影響を踏まえ、GW 三島と建築・地質・水循環・生態系の専門家からの問題点の指摘・提案をまとめた「公開質問状」と「要望書」を、組合設立に関わる許可を有する、川勝静岡県知事と宮沢静岡県議会議長に提出いたしました。

この「公開質問状」と「要望書」を踏まえ、川勝静岡県知事は、三島市と組合、事業協力者に、「市街地再開発事業の設立について(認可)」において、事業の検証・評価が出来るように5分野16項目について強い「要請」を条件付けしました。事業者は、これらの要請に対して、誠意ある真摯な対応が求められており、遵守は、企業としての「社会的責任・義務」といえます。

本会は、命の水である地下水とホタル舞う豊かな水辺環境を守るための「署名活動」を、全国的な市民運動に拡大するために、報道機関や本会応援団の著名人との連携を踏まえ進めていきます。

そこで、本事業の建設に関わる、東急建設株式会社 代表取締役社長 寺田光宏様におかれましては、三島駅南口東街区再開発事業について、特に、命の水である地下水保全や環境被害の発生を防止するための施工方法、基礎部分の処理方法、地下水対策、地下水・井戸被害への補償、耐震対策、工事費高騰対策などについての「市民との意見交換会」を開催していただきますように、お願い申し上げます。

なお、施工者としての責任ある説明と市民とのパートナーシップは、SDGs 目標の最も大切な「パートナーシップ」に該当するものであり、市民がまちづくりに参加することにより、より良き地域社会が構築されていくとの「グラウンドワーク三島」の理念に合致するものでもあります。当然、施工者にも求められる「社会的責任」だとも考えています。適切な尊守を求めます。

つきましては、本会に対して、今後の具体的な対応について、正式な文章をもって、回答していただきますように、お願い申し上げます。

**【連絡・担当者・問い合わせ先】**

特定非営利活動法人 グラウンドワーク三島

担当者:渡辺豊博（専務理事）・美和将弘（事務局）

住 所:〒411-0857 静岡県三島市芝本町 6-2

電 話:055-983-0136 FAX:055-973-0022

E-mail:[info@gwmishima.jp](mailto:info@gwmishima.jp)